年　　月　　日

細胞株　寄　託　申込書

東京科学大学　総合研究院　難治疾患研究所 バイオリソース支援室　　御中

依頼者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿ 印
講座名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
TEL/FAX ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
E-mail ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記の細胞株を寄託致したく、ここに申込みます。また、本細胞株は、
凍結状態で送付します。 ／ 生存状態で送付します。（どちらかに〇をしてください）

細胞株名 ＿＿＿＿＿＿＿＿　　動物種 ＿＿＿＿＿＿＿＿

本細胞株について、お答えください。

1） 本細胞株は、遺伝子操作細胞ですか。　はい・いいえ

2） 本細胞株の特色、対象研究分野・応用可能分野 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

3） 本細胞株に関する文献及び特許に関する情報 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

4） 本細胞株は　A：寄託者が樹立した細胞株である　B：第三者から提供を受けた細胞株である　A ・ B

5） Aの場合、本細胞株の由来材料に関してMTA等の契約の有無　有 ・ 無

Bの場合、入手先は 1）細胞材料樹立者より直接　2）間接

細胞樹立者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿　入手先 ＿＿＿＿＿＿＿＿ を経て入手

6） Bの場合、本細胞株を第三者から提供を受けた際のMTA等の契約の有無　有 ・ 無

※ 有の場合、MTA等契約関係書類の写しを提出してください。

以下は本細胞株が**ヒトの場合のみ**下記にお答え下さい。

7） この細胞は　C：すでに一般化しています。　D：寄託者が新たに樹立しました。　C ・ D

8） Cの場合、匿名化されていて試料提供者個人を特定できませんか。　できない・できる

9） Dの場合、試料（組織、血液等）の採取時期は、平成 13 年 3 月 29 日より　前 ・ 後

10） 後の場合、本細胞株を樹立するに当たり、実施された研究計画が以下の要件を満たすかどうかご回答ください。
インフォームドコンセント（IC）が文書でありますか。　有 ・ 無

11） **インフォームドコンセント等、試料の提供者との間において交わされた意書等の書面写しを添付して下さい。**

① その中に公的機関（バンク等）へ寄託することの承諾がありますか。　有 ・ 無

② その中に「ヒトを対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に準拠したヒトゲノム・遺伝子解析研究に使用される可能性があることの承諾がありますか。　有 ・ 無

③ その中に外国へ細胞株を提供することに対する承諾はありますか。　有 ・ 無

上記 ①～③ の承諾がない場合、IC 再取得の予定はありますか。　有 ・ 無

④ IC 再取得が難しい場合、オプトアウト手続きにより公的機関（バンク等）へ寄託することの倫理委員会承認がありますか。　有 ・ 無

※ 有の場合、オプトアウト手続きについて記載のある研究計画書の写しを提出してください。

※ 海外分譲は、オプトアウト手続きによる寄託では対応できません。IC 取得が必須条件となります。

11） これらの同意事項以外に試料提供者との間で特別な同意事項がありますか。　有 ・ 無

12） この細胞材料開発のための研究について倫理委員会承認書の写しを添付してありますか。　有 ・ 無

※ なお、本細胞株がヒトの場合には、本申込書の他に、『細胞株寄託申込に伴う申告書』のご提出をお願いしております。

■注意■　上記の申告内容を審査の上、細胞材料の寄託の可否については折り返しご連絡いたします。
その手続き後に、細胞をお送りいただきますので、ご注意下さい。